

飼い主のいない猫の



避妊・去勢手術費を補助します

北栄町では、猫のむやみな繁殖を防ぐことで、飼い主のいない猫による地域トラブルを防止するとともに、やむを得ず殺処分される不幸な命を減らすため、猫の避妊・去勢手術費用の一部を補助します。

★補助の内容と申請方法

事前連絡	補助金の予算残額によって、受付できない場合があります。事前に電話等により申請予定をお知らせください。
連絡先 申請先	北栄町役場 環境エネルギー課 生活環境室 電話 0858-37-3116 (課直通) / 0858-37-3111 (代表)
補助金額	避妊・去勢の手術費用 (猫 1 匹につき上限 15,000 円)
補助対象	対象者：町内に住所を有する個人及び町内で活動する団体 対象猫：町内に生息する飼い主のいない猫 (野良猫) ※他人の飼い猫を勝手に捕獲しないよう十分確認してください。 対象手術：令和 6 年 4 月 1 日以降に、県内の動物病院で不妊又は去勢手術を実施し、その手術費用を支払った場合が対象です。
申請・ 請求方法 (提出書類)	① 北栄町飼い主のいない猫の避妊・去勢手術費補助金交付申請書 (町のホームページから入手できます。) ② 手術に関わる動物病院の領収書 ③ 耳先カットが確認できる写真 など

猫の苦情は増加していますが、みだりに殺傷したり、町などが猫を捕獲して駆除したりすることは「動物の愛護及び管理に関する法律」によって、禁じられています。

飼い主のいない猫に対して、無責任にエサを与えるのではなく、エサを与える場合には、責任を持ってトイレを設置したり、周辺の美化を図ったりする等、地域トラブルをふせぐよう努めましょう。

★避妊・去勢手術の利点と欠点



利点	手術によって子宮がんや乳がんを予防することができます。また、尿スプレーや発情による鳴き声なども軽減されます。
欠点	手術には麻酔のリスクが伴います。術後は肥満となる傾向がありますが、適切な栄養管理や運動などで防ぐことができます。

【補助金申請の注意点】

・補助金の予算残額によっては、受付できない場合があります。

受付できない場合は、申請者の個人負担となります。

事前に電話等により申請予定をお知らせください。

・手術を行った年度に申請書を提出してください。

令和 6 年度の補助金申請書の受付期間は令和 6 年 4 月 1 日から

令和 7 年 3 月 31 日までです。申請は令和 7 年 3 月 31 日までに

提出してください。申請期間を過ぎたものは受付できません。

・他人の飼い猫を勝手に捕獲しないよう十分確認してください。

また、飼い主のいない猫を捕獲した場所をお知らせください。

